

<県で育成した果樹品種について>

【調査の目的】

福岡県は果樹振興を進めるにあたり、消費者から選ばれる高品質な果実を安定供給することを目指しています。課題を把握して、今後の果樹振興の参考とさせていただきたいと思えます。

【活用状況】

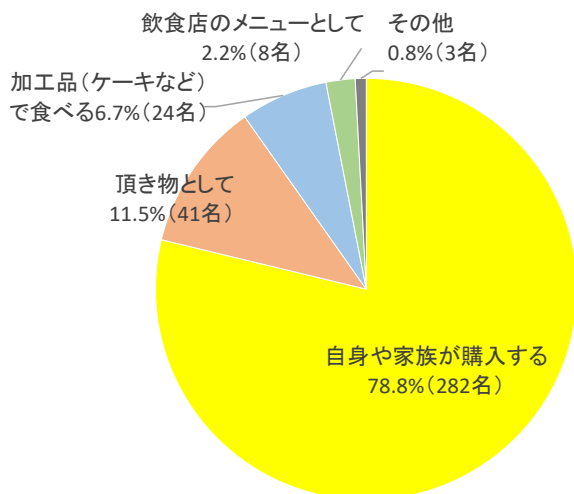
福岡県産果樹の知名度向上や、消費者に選ばれるようになるため施策等の基礎資料として活用します。

(農林水産部 園芸振興課)

※グラフの項は回答数順に表記しており、実際の設定番号順と異なります。

1 果物を食べるのはどのような経緯が多いですか。

(N=358 ひとつのみ選択)



[その他]でいただいた意見(抜粋)

- ・ふるさと納税の返礼品として
- ・果物を食べない

※参考:年代別回答内訳

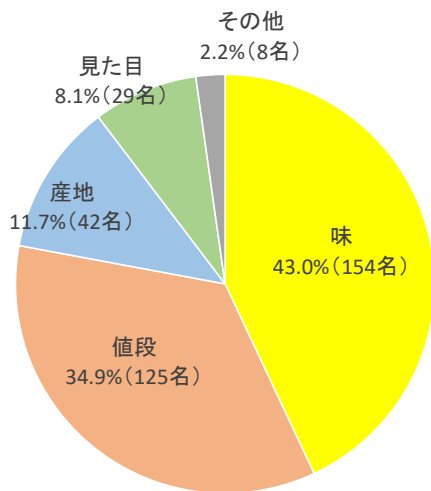
(回答人数)	20代以下 (60人)	30代 (88人)	40代 (85人)	50代 (53人)	60代 (49人)	70代以上 (23人)	全年代の 平均
自分・家族が	67%	69%	82%	83%	90%	100%	78.8%
知人から	18%	16%	11%	8%	6%	0%	11.5%
加工品として	10%	10%	6%	6%	2%	0%	6.7%
飲食店で	5%	2%	1%	2%	2%	0%	2.2%
その他	0%	2%	0%	2%	0%	0%	0.8%

○結果の概要

果物を食べる経緯は、自身や家族が購入することが多いが、若年世代では、頂き物として食べることや、ケーキやゼリーといった果物を使った加工品で食べる傾向があった。

2 果物を購入するとき、最も重視することはなんですか。

(N=358 ひとつのみ選択)



[その他]でいただいた意見(抜粋)

- ・無農薬、減農薬のものを選ぶ
- ・上記の項目から総合的に決める
- ・食べないから購入しない

※参考: 年代別回答内訳

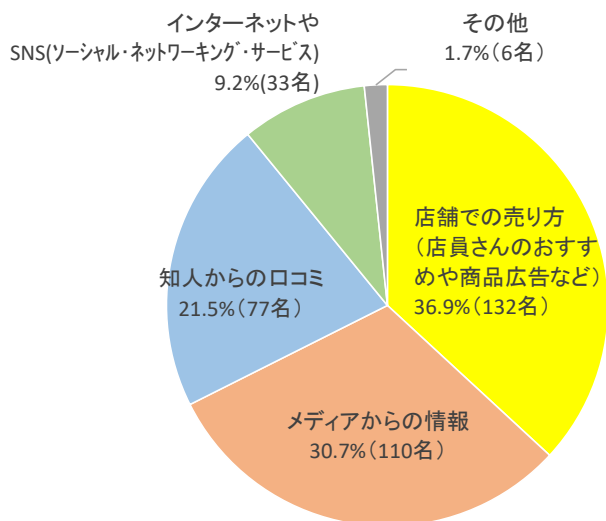
(回答人数)	20代以下 (60人)	30代 (88人)	40代 (85人)	50代 (53人)	60代 (49人)	70代以上 (23人)	全年代の 平均
値段	32%	38%	40%	34%	22%	43%	34.9%
味	45%	41%	44%	32%	49%	57%	43.0%
見た目	12%	10%	7%	6%	8%	0%	8.1%
産地	8%	9%	8%	26%	16%	0%	11.7%
その他	3%	2%	1%	2%	4%	0%	2.2%

○結果の概要

味や値段を最も重視する回答が多かった。

3 最近では、新品種としてぶどう「シャインマスカット」などが知られていますが、新しい果物の品種を購入するときどこからの情報を最も重視しますか。

(N=358 ひとつのみ選択)



[その他]でいただいた意見(抜粋)

- ・家の人を選ぶ
- ・店頭広告やパッケージ表面
- ・知人の生産者から購入
- ・果物に書いてある成分表

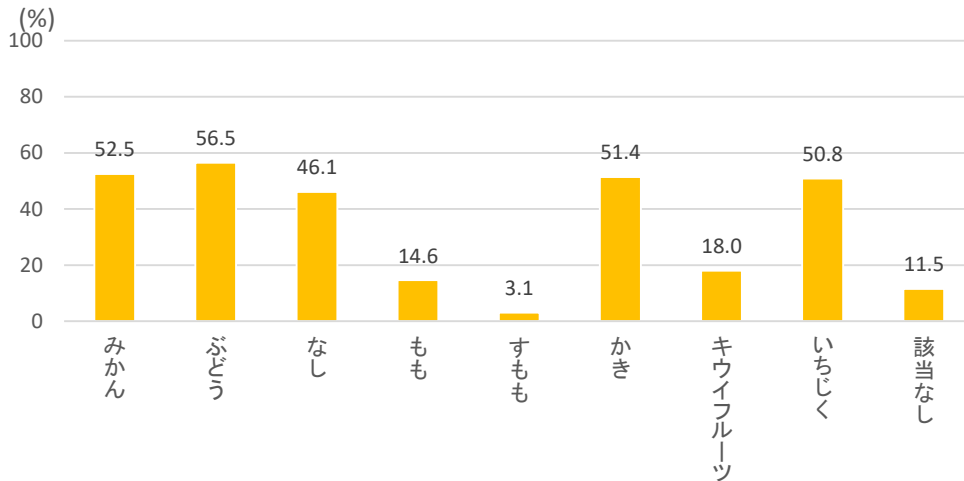
※参考：年代別回答内訳

(回答人数)	20代以下 (60人)	30代 (88人)	40代 (85人)	50代 (53人)	60代 (49人)	70代以上 (23人)	全年代の 平均
店舗の売り方	35%	36%	46%	38%	24%	35%	36.9%
メディアの情報	30%	28%	28%	34%	39%	26%	30.7%
知人の口コミ	22%	18%	20%	17%	31%	30%	21.5%
インターネット・SNS	13%	16%	5%	8%	4%	4%	9.2%
その他	0%	1%	1%	4%	2%	4%	1.7%

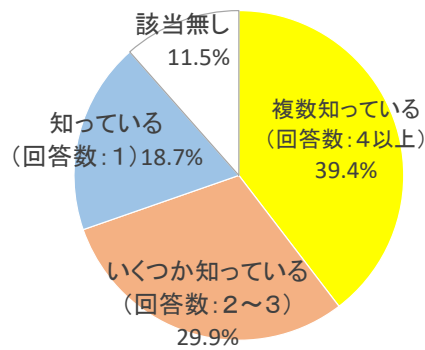
○結果の概要

新しい果物の品種を購入する際は、店舗での売り方・メディアからの情報を重視していた。

- 4 福岡県内で生産されている果樹のうち、生産が盛んなことをご存じなものを選んでください。
(N=356 複数回答可 回答件数=1,084)



※参考：一人あたりの回答数について



※参考：年代別回答内訳(「知っている」と回答した割合)

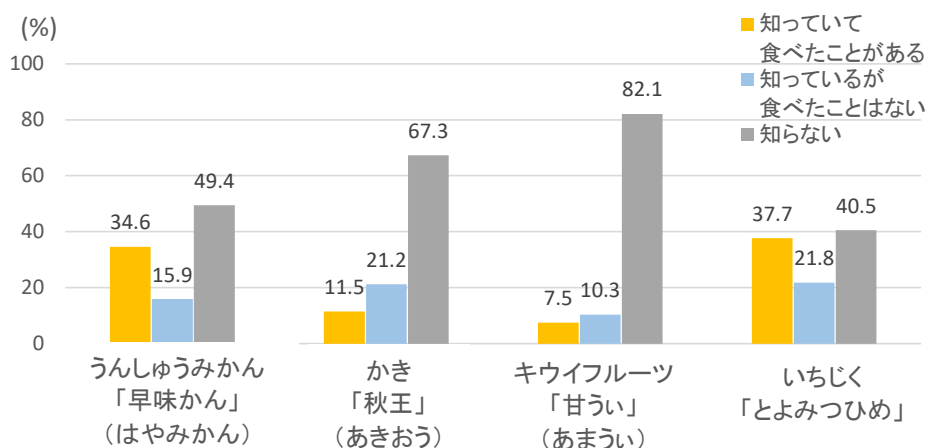
(回答人数)	20代以下 (60人)	30代 (88人)	40代 (85人)	50代 (53人)	60代 (49人)	70代以上 (23人)	全年代の 平均
みかん	40%	38%	56%	75%	57%	61%	52.5%
ぶどう	25%	53%	69%	58%	71%	61%	56.5%
なし	25%	33%	52%	60%	59%	65%	46.1%
もも	7%	14%	15%	17%	18%	22%	14.6%
すもも	5%	2%	1%	2%	8%	0%	3.1%
かき	20%	30%	59%	64%	82%	91%	51.4%
キウイフルーツ	5%	15%	22%	23%	29%	13%	18.0%
いちじく	38%	43%	55%	57%	61%	57%	50.8%

○結果の概要

福岡県がいずれかの果樹品目の産地であると知っている回答は多く、特にみかん、ぶどう、かき、いちじくは広く知られていた。一方で、もも・すもも、キウイフルーツは産地であることがあまり知られていなかった。

5-1 福岡県が育成した果樹の新品種で知っているものがありますか。
また、知っている場合に食べたことはありますか。

(N=358 ひとつのみ選択)



5-2 知っているが食べたことはない場合、主な理由をお聞かせください。

(N=171 2つまで選択 回答件数=222)

販売している時期や場所が分からない	36.8%	(63名)
予算に見合わない(見合わないイメージがある)	29.2%	(50名)
果物を購入する際に品種を重視しない	27.5%	(47名)
果物を購入する習慣がない	17.0%	(29名)
ほかに購入を決めた商品がある	7.6%	(13名)
魅力を感じない	4.7%	(8名)
その他	7.0%	(12名)

※参考：年代別回答内訳(「知っている」と回答した割合)

(「知っている食べたことがある」と「知っているが食べたことはない」の合算で集計)

(回答人数)	20代以下 (60人)	30代 (88人)	40代 (85人)	50代 (53人)	60代 (49人)	70代以上 (23人)	全年代の 平均
早味かん	40%	48%	54%	64%	49%	48%	52.8%
秋王	18%	17%	31%	42%	57%	65%	56.7%
甘うい	10%	14%	19%	15%	31%	30%	46.4%
とよみつ	45%	51%	60%	72%	73%	61%	15.1%

○結果の概要

県育成品種の中で、うんしゅうみかん「早味かん」、イチジク「とよみつひめ」は「知っている」あるいは「食べたことがある」が多かった。かき「秋王」は知っているが、「食べたことがある」は少なかった。キウイフルーツ「甘うい」は「知らない」が多かった。